



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

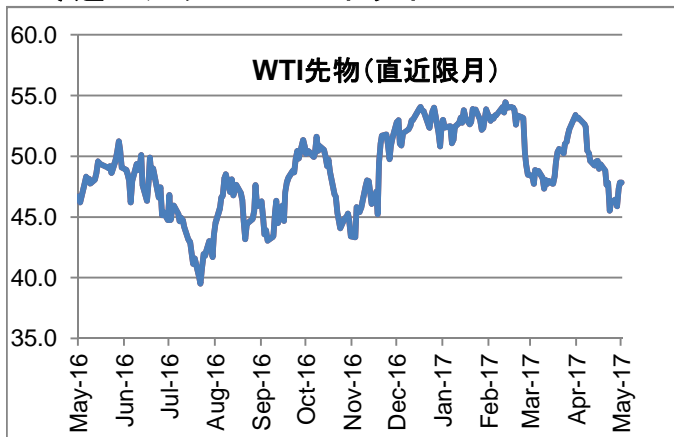
			5月8日	5月9日	5月10日	5月11日	5月12日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1980	3.1890	3.1670	3.1400	3.1220	-0.0180
	BRL/JPY	Spot	35.41	35.74	36.08	36.26	36.30	+0.04
	EUR/USD	Spot	1.0923	1.0871	1.0869	1.0863	1.0931	+0.0068
	USD/JPY	Spot	113.25	113.99	114.29	113.86	113.38	-0.48
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	9.68	9.61	9.57	9.39	9.41	+0.0185
	Future	1Year(p.a.)	9.21	9.15	9.07	8.97	8.92	-0.0481
	On-shore	6MTH(p.a.)	1.857	1.835	1.828	1.843	1.877	+0.034
	USD	1Year(p.a.)	1.977	1.964	1.946	1.960	1.995	+0.035
株式	Bovespa指数		65,526.04	66,277.69	67,349.75	67,538.00	68,221.94	+683.94
CDS	CDS Brazil 5y		214.89	213.79	207.88	205.08	202.91	-2.17
商品	CRB指数		178.132	177.293	179.509	180.441	181.69	+1.250

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは週初に3.20台まで売られたが、週後半にかけて3.12台へ上昇した。
- 週初のレアルは3.1760で寄り付いた。中国の予想を下回る貿易統計を受けた商品相場下落からレアルは安値3.2050まで売られたが、週初には米国の石油統計を受けた原油価格の持ち直しで3.15台を回復。その後、FRB高官による米利上げペース加速の発言を受けたドル買いからレアルは下げる場面が見られたが、週後半は原油相場の上昇に支えられて堅調に推移。週末にかけては弱い米経済指標を受けたドル売りから3.12台へ上昇し、高値圏の3.1220で越週した。なお、今週発表されたブラジルのインフレ率や小売売上高は予想を下回ったが、レアル相場の反応は限定的だった。
- 伯中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.46%から0.47%へ小幅上方修正、2018年は2.50%で据え置かれた。インフレ率予想は2017年が4.03%から4.01%へ下方修正された一方、2018年は4.30%から4.39%へ上方修正。為替レートは2017年末が3.23で据え置き、2018年末は3.38から3.40へレアル安方向に修正された。
- 下院特別委員会は9日に政府の年金改革法案を承認し、同法案は下院本会議に移動した。マイヤ下院議長は来週中に下院での投票日を発表するとしている。
- 10日に発表された4月の伯インフレ率(IPCA)は予想をやや下回った。前年比では+4.08%と2007年7月以来の低い上昇率。今月末に行われる次回のCOPOMで引き続き大幅な利下げが実施されることをサポートする内容となった。
- 11日に発表された3月の伯広義小売売上高は前月比▲2.0%と予想の▲0.1%を大幅に下回った。但し、四半期ベースでは2016年第四四半期から+3.1%と緩やかな回復を維持している。

## 3. 今週のチャート&amp;ハイライト



出所：Bloomberg

## WTI先物が4週間ぶりに週間ベースで上昇

先週、米国による増産を背景とした供給過剰懸念から1バレル43ドル台まで下落したWTI先物は、今週後半にかけて48.22ドルまで上昇するなど堅調な動きとなった。10日に発表された米原油在庫が年初来で最大の減少幅となったことや、OPECメンバーの2カ国が減産延長でコンセンサスがあるとの認識を示したことが背景。12日のWTI先物は47ドル台後半で推移。4月後半から軟調な動きとなっていた資源国通貨も底堅い動きとなった。



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

## 4.来週の為替市場注目点

## 予想ドル・レアル相場レンジ：3.10-3.20

来週のレアルは引き続き年金改革法案の審議を巡る動きに注目が集まる中、方向感に乏しい値動きが続くものと予想する。5月半ばに差し掛かる中、伯中銀によるドル売りポジションのロールオーバーに関する動向にも注目。4月は約64億ドルのポジションが全てロールオーバーされ、期日到来に伴うドルの買戻しは発生しなかった。今月末期日のポジションは約44億ドルとなっている。

## 5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	IBGEサービス部門売上高 前年比	-4.0%	-5.0%	-5.1%
米	消費者物価指数(前月比)	0.2%	0.2%	-0.3%
米	CPI除食品・エネルギー(前月比)	0.2%	0.1%	-0.1%
米	消費者物価指数(前年比)	2.3%	2.2%	2.4%
米	CPI除食品・エネルギー(前年比)	2.0%	1.9%	2.0%
米	小売売上高速報(前月比)	0.6%	0.4%	-0.2%
米	ミシガン大学消費者マインド	97.0	97.7	97.0
米	企業在庫	0.2%	0.2%	0.3%

## 6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	5/15	経済活動(前月比)	Mar	-0.90%	1.31%
ブラジル	5/15	貿易収支(週次)	May 14	--	\$997m
ブラジル	5/15	税収	Apr	116000m	98994m
米	5/15	ニューヨーク連銀製造業景気指数	May	7.3	5.2
米	5/15	NAHB住宅市場指数	May	68	68
ブラジル	5/16	FGVインフレ率IGP-10(前月比)	May	-1.00%	-0.76%
ブラジル	5/16	FGV CPI IPC-S	May 15	0.30%	0.26%
米	5/16	住宅着工件数	Apr	1260k	1215k
米	5/16	鉱工業生産(前月比)	Apr	0.4%	0.5%
米	5/16	設備稼働率	Apr	76.3%	76.1%
ブラジル	5/17	CNI産業信頼感	May	--	53.1
ブラジル	5/18	FIPE CPI-週次	May 15	0.55%	0.58%
ブラジル	5/18	IGP-M Inflation 2nd Preview	May	-0.76%	-0.99%
米	5/18	フィラデルフィア連銀景況	May	18.5	22.0
米	5/18	先行指数	Apr	0.4%	0.4%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいませよう、宜しく願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。